

平成 22 年 5 月 14 日

各 位

会社名 株式会社ピクルスコーポレーション  
 代表者名 代表取締役社長 荻野 芳朗  
 (JASDAQ・コード番号 2925)  
 問合せ先 取締役総務部長 蓼沼 茂  
 TEL 04-2998-7771

(訂正・数値データ訂正あり) 「平成 22 年 2 月期 決算短信」の一部訂正について

平成 22 年 4 月 15 日に開示いたしました「平成 22 年 2 月期 決算短信」の一部に訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正箇所は下線を付しております。

## 【1 ページ】

1. 22 年 2 月期の連結業績 (平成 21 年 3 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

## 【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
22 年 2 月期	<u>779</u>	<u>△869</u>	519	883
21 年 2 月期	636	△128	△408	453

## 【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
22 年 2 月期	<u>635</u>	<u>△725</u>	519	883
21 年 2 月期	636	△128	△408	453

## 【4 ページ】

1 経営成績

(2) 財政状態に関する分析

②キャッシュ・フローの状況

## 【訂正前】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は 779 百万円 となり、前年同期比 143 百万円 増加いたしました。収入の主な要因は税金等調整前当期純利益 584 百万円、減価償却費 288 百万円であり、支出の主な要因は売上債権の増加 106 百万円、法人税等の支払額 181 百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用した資金は 869 百万円 となり、前年同期比 740 百万円 増加いたしました。主な要因は有形固定資産の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって得られた資金は 519 百万円となり、前年同期比 928 百万円増加いたしました。主な要因は長期借入れによる収入によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成18年2月期	平成19年2月期	平成20年2月期	平成21年2月期	平成22年2月期
自己資本比率	42.0	45.7	46.9	48.3	45.4
時価ベースの自己資本比率	25.3	11.2	24.7	18.8	18.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	7.0	5.6	5.8	3.8	<u>3.9</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ	13.9	16.0	13.6	20.8	<u>21.5</u>

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業活動によるキャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業活動によるキャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

## 【訂正後】

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって得られた資金は 635 百万円 となり、前年同期比 0 百万円減少 いたしました。収入の主な要因は税金等調整前当期純利益 584 百万円、減価償却費 288 百万円であり、支出の主な要因は売上債権の増加 106 百万円、法人税等の支払額 181 百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によって使用した資金は 725 百万円 となり、前年同期比 596 百万円増加 いたしました。主な要因は有形固定資産の取得によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によって得られた資金は 519 百万円となり、前年同期比 928 百万円増加いたしました。主な要因は長期借入れによる収入によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成18年2月期	平成19年2月期	平成20年2月期	平成21年2月期	平成22年2月期
自己資本比率	42.0	45.7	46.9	48.3	45.4
時価ベースの自己資本比率	25.3	11.2	24.7	18.8	18.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	7.0	5.6	5.8	3.8	<u>4.7</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ	13.9	16.0	13.6	20.8	<u>17.5</u>

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業活動によるキャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業活動によるキャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

【15ページ】

4 【連結財務諸表】

(4) 【連結キャッシュ・フロー計算書】

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成20年 3月 1日 至 平成21年 2月28日)	当連結会計年度 (自 平成21年 3月 1日 至 平成22年 2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	368,956	584,935
減価償却費	336,380	288,097
固定資産除売却損益 (△は益)	40,304	-
固定資産除却損	-	4,222
投資有価証券売却損益 (△は益)	△5,000	△5,850
投資有価証券償還損益 (△は益)	33,555	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	968	707
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,597	2,485
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,300	4,800
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	13,577	31,091
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,702	9,086
負ののれん償却額	△36,790	△37,540
持分法による投資損益 (△は益)	16,242	14,820
受取利息及び受取配当金	△3,074	△2,527
支払利息	31,702	33,855
売上債権の増減額 (△は増加)	△160,637	△106,553
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△9,467	△16,464
仕入債務の増減額 (△は減少)	112,588	11,927
その他	62,855	178,019
小計	817,758	995,111
利息及び配当金の受取額	3,494	2,947
利息の支払額	△30,617	△36,272
法人税等の支払額	△154,436	△181,866
営業活動によるキャッシュ・フロー	636,198	779,921
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△185,677	△878,071
有形固定資産の売却による収入	1,047	-
無形固定資産の取得による支出	△17,554	△8,494
投資有価証券の取得による支出	△6,961	△13,622
投資有価証券の売却による収入	13,844	30,000
投資有価証券の償還による収入	66,445	-
その他	140	520
投資活動によるキャッシュ・フロー	△128,715	△869,667
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	△100,000
長期借入れによる収入	-	1,850,000
長期借入金の返済による支出	△444,354	△1,166,568
リース債務の返済による支出	-	△76
少数株主からの払込みによる収入	-	250
配当金の支払額	△63,829	△63,830
自己株式の取得による支出	△309	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△408,492	519,774
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	98,991	430,028
現金及び現金同等物の期首残高	354,974	453,965
現金及び現金同等物の期末残高	453,965	883,993

## 【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成20年 3月 1日 至 平成21年 2月28日)	当連結会計年度 (自 平成21年 3月 1日 至 平成22年 2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	368,956	584,935
減価償却費	336,380	288,097
固定資産除売却損益 (△は益)	40,304	-
固定資産除却損	-	4,222
投資有価証券売却損益 (△は益)	△5,000	△5,850
投資有価証券償還損益 (△は益)	33,555	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	968	707
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,597	2,485
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,300	4,800
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	13,577	31,091
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,702	9,086
負ののれん償却額	△36,790	△37,540
持分法による投資損益 (△は益)	16,242	14,820
受取利息及び受取配当金	△3,074	△2,527
支払利息	31,702	33,855
売上債権の増減額 (△は増加)	△160,637	△106,553
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△9,467	△16,464
仕入債務の増減額 (△は減少)	112,588	11,927
その他	62,855	33,591
小計	817,758	850,684
利息及び配当金の受取額	3,494	2,947
利息の支払額	△30,617	△36,272
法人税等の支払額	△154,436	△181,866
営業活動によるキャッシュ・フロー	636,198	635,493
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△185,677	△733,643
有形固定資産の売却による収入	1,047	-
無形固定資産の取得による支出	△17,554	△8,494
投資有価証券の取得による支出	△6,961	△13,622
投資有価証券の売却による収入	13,844	30,000
投資有価証券の償還による収入	66,445	-
その他	140	520
投資活動によるキャッシュ・フロー	△128,715	△725,240
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	100,000	△100,000
長期借入れによる収入	-	1,850,000
長期借入金の返済による支出	△444,354	△1,166,568
リース債務の返済による支出	-	△76
少数株主からの払込みによる収入	-	250
配当金の支払額	△63,829	△63,830
自己株式の取得による支出	△309	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△408,492	519,774
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	98,991	430,028
現金及び現金同等物の期首残高	354,974	453,965
現金及び現金同等物の期末残高	453,965	883,993